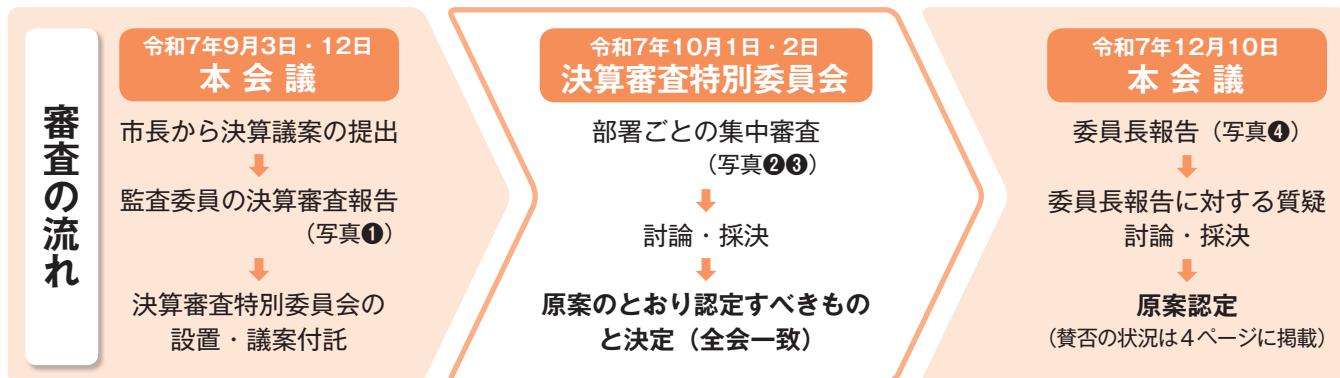


令和6年度 歳入歳出決算を認定

市長から提出された各会計決算議案について、決算審査特別委員会を設置し、予算が効率的かつ適正に執行されているかなどの審査を行いました。



令和6年度決算の概要

会計名【議案番号】		決算額		差引額
一般会計【第13号】		歳入 歳出	270億6011万円 254億3131万円	16億2880万円
特別会計	国民健康保険【第14号】	事業勘定	歳入 歳出	62億9168万円 62億6647万円
	直営診療施設勘定		歳入 歳出	7718万円 7132万円
	後期高齢者医療【第15号】		歳入 歳出	7億5769万円 7億3740万円
	介護保険【第16号】		歳入 歳出	52億4441万円 51億5060万円
	地方独立行政法人さんむ 医療センター公債管理【第17号】		歳入 歳出	74億8314万円 74億8314万円
公営企業会計	水道事業【第18号】	収益的収入 収益的支出 資本的収入 資本的支出	3億4969万円 3億2649万円 1271万円 2億3848万円	
	農業集落排水事業【第19号】	収益的収入 収益的支出 資本的収入 資本的支出	3億4149万円 3億3928万円 1億7134万円 1億8023万円	



決算の要旨は、広報さんむ
2月号(14~15ページ)をご覧ください。



▲広報さんむ

決算審査特別委員会

審
查
報
告

バイオマス棟運営事業 (農林水産業費)

Q 約382万円の予算が執行されているが、その事業内容に対する費用対効果は。



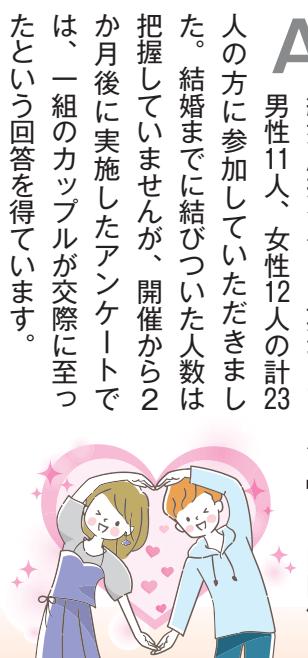
決算審査特別委員会委員

委員長	北田 守
副委員長	玉置 美津恵
委 員	市川 陽子
	小山 和典
	杉山 清
	鈴木 健太郎
	渡邊 健一

結婚応援事業(総務費)

Q 事業内容および成果は。

A 施設利用者数は、ピークの5800人(平成27年度)から2700人(令和6年度)と減少している状況であり、施設の有効活用を図るため、運営方法等の見直しを検討しているところです。



市の財政状況(財政調整基金)

Q 令和6年度においても財政調整基金から約11億円の繰入れがされており、基金からの繰入れによる予算編成が近年常態化しているが、市の見解は。

A 少子高齢化の進行や物価変動の影響により、特に物件費や扶助費が想定を上回る支出額となつており、その財源不足を補うため、多額の財政調整基金の繰入れを行わざるを得ない状況となっています。しかし、このままでは財政調整基金が枯渇するおそれもあるため、歳出の見直しのほか、行財政改革の取り組みをより一層推進していかなければならぬと認識しています。

成東駅南口線整備促進事業 (土木費)

Q 予算額に対して執行率20・23%の予算執行に留まつた理由は。また、今後のスケジュールは。

A 当該事業では、成東駅南口線道路の整備にあたり、事業主体である千葉県へ納付する市負担金を予算計上しており、その負担額は事業の進捗に沿つて、その都度、千葉県と協議のうえ予算を補正しているところですが、年度末に事業進捗の遅延に伴う負担金の減額が決定したため、未執行予算が生じたものです。現在は、令和11年3月までの事業完了を目指し、未整備区間の用地交渉を進めていると、千葉県より聞いています。

Q 取扱件数およびその費用負担は。

A 当該事業では、身元不明で亡くなつた方の葬儀手続きや身元が判明するまでの遺骨を保管する業務を行つており、それらの費用は暫定的に市が負担しますが、その後、身元が判明した際にはその相続人等に請求を行います。身元が判明しない、または相続人不存在等の場合には、関係法令に基づき、県へ請求することとなるため、実質、市の財政負担は生じない仕組みとなつています。

令和6年度の取扱件数は15件あり、そのうち身元が判明し、費用請求を行うことができた件数は9件で、残る6件は現在調査中です。

行旅病人等取扱事業(民生費)

Q 取扱件数およびその費用負担は。

A 当該事業では、身元不明で亡くなつた方の葬儀手続きや身元が判明するまでの遺骨を保管する業務を行つており、それらの費用は暫定的に市が負担しますが、その後、身元が判明した際にはその相続人等に請求を行います。身元が判明しない、または相続人不存在等の場合には、関係法令に基づき、県へ請求することとなるため、実質、市の財政負担は生じない仕組みとなつています。

令和6年度の取扱件数は15件あり、そのうち身元が判明し、費用請求を行うことができた件数は9件で、残る6件は現在調査中です。

防災用備蓄物資整備事業 (消防費)



防災備蓄品

Q 消耗品費として約321万円が予算執行されているが、備蓄品として購入する食糧や水などは長期保存が可能である中、毎年、ほぼ同額の予算が計上されている理由は。

A 令和6年度に購入した主な食糧品は、アルファ米3700食、缶詰のパン1248食、500mlの保存水7200本、ベビーフード240食、液体ミルク408本等です。

そのほか、非常用簡易トイレ便座100台、簡易トイレ用のテント45張り等も購入しています。

備蓄品の入替えにあたっては、市内の指定一般避難所および避難場所27施設を5グループに分け、グループごとに備蓄品の消費期限を揃えることで、それぞれ5年ごとに順次更新をしているため、毎年の予算計上となっています。

地域人材活用教育支援プラットフォーム形成事業(教育費)

介護保険特別会計決算

Q 決算収支額は約9381万円の黒字となっていましたが、国庫支出金・県支出金および支払基金交付金として交付されたものに対しては、今後、保険給付額に応じた清算が行われるのか。

A 每年、事業実施の翌年度に実績報告を行い、余剰が生じた場合には、返還金としてそれぞれ清算をしています。

A 個別なサポートを要する児童生徒や外国籍の児童生徒への対応など、各学校からの要請により、さまざまな支援を行つており、支援を受けた外国籍生徒が高校進学を実現することができたという事例もあります。

また、この支援により教員の業務内容が精選され、働き方改革にも寄与しているところです。

Q 当該事業で実施する学校支援によって、児童生徒および教員にどのような効果が表れているのか。



令和6年度 各会計決算議案の審議結果

令和7年第4回定例会の最終日（12月10日）、決算審査特別委員会委員長からの審査報告の後、質疑・討論を経て、採決が行われた結果、それぞれ原案のとおり認定されました。

議案 第13号	認定	令和6年度山武市一般会計歳入歳出決算の認定について	新 政 会										誠 和 会				公 明 党		知 S A M M U 新		日本共産党	
			渡邊 聰	小川 善郎	北田 守	櫻田 基介	杉山 清	鈴木 健太郎	萩原 善和	石川 和久	渡邊 健一	今川 和弘	深沢 誠	市川 陽子	長谷部 龍作	池田 久和	小川 一馬	玉置 美津恵	並木 幹男			
議案 第14号	認定	令和6年度山武市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案 第15号	認定	令和6年度山武市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案 第16号	認定	令和6年度山武市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案 第17号	認定	令和6年度山武市地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第18号	認定	令和6年度山武市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案 第19号	認定	令和6年度山武市農業集落排水事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

【○】賛成・【×】反対・【-】石川議長は採決に加わりません

令和7年第4回定例会 審議結果一覧

第4回定例会が、11月19日から12月10日まで22日間の会期で開かれました。

市長から諮問2件、議案15件および報告3件の提出があり、採決の結果、それぞれ原案のとおり可決されました。

会派等	新 政 会	誠 和 会	公 明 党	知 SAMMU 新	日本共産党
議員名	渡邊聰 小川善郎 北田守 桜田基介 杉山清	鈴木健太郎 萩原善和 石川和典 今川和弘 渡邊健一	市川陽子 深沢誠 小山和典 池田久和 長谷部童作	玉置美津恵 小川一馬 並木幹男 池田一馬	玉置美津恵

報告 第1号	報告	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	
報告 第2号	報告	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	報告のみ（採決なし）
報告 第3号	報告	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	

【○】賛成・【×】反対・【-】石川議長は採決に加わりません